

令和5年度

天草市楠浦町財産区特別会計
歳入歳出決算審査意見書

天草市監査委員

天監第 39 号
令和 6 年 8 月 8 日

天草市楠浦町財産区管理者
天草市長 馬場 昭治 様

天草市監査委員 富田 善三郎

天草市監査委員 福 岡 耕 二

天草市監査委員 下田 昇一郎

令和 5 年度天草市楠浦町財産区特別会計歳入歳出決算の審査意見について

地方自治法第 233 条第 2 項の規定により審査に付された令和 5 年度天草市楠浦町財産区特別会計歳入歳出決算及び同附属書類を審査しましたので、天草市監査基準第 14 条第 4 項の規定に基づき意見を提出します。

令和5年度天草市楠浦町財産区特別会計歳入歳出決算審査意見書

1 審査の対象

令和5年度天草市楠浦町財産区特別会計歳入歳出決算
 令和5年度天草市楠浦町財産区特別会計実質収支に関する調書
 令和5年度天草市楠浦町財産区特別会計歳入歳出決算事項別明細書
 令和5年度天草市楠浦町財産区財産に関する調書

2 審査の期間

令和6年6月25日から令和6年8月7日

3 審査の方法

審査にあたっては、天草市監査基準(令和2年天草市監査委員告示第1号)に準拠し、天草市楠浦町財産区管理者(天草市長)から提出された、天草市楠浦町財産区特別会計歳入歳出決算書、同実質収支に関する調書、同歳入歳出決算事項別明細書及び財産に関する調書について、関係法令に準拠して作成されているか、財産の管理は適正か、さらに予算が適正かつ効率的に執行されているか等に主眼をおき、関係諸帳簿及び証拠書類との照合を行い、審査を実施した。

4 審査の結果

審査に付された天草市楠浦町財産区特別会計歳入歳出決算、同実質収支に関する調書、同歳入歳出決算事項別明細書及び財産に関する調書は、関係法令に適合し、かつ正確に作成されており、決算計数は関係諸帳簿及び証拠書類と照合した結果、誤りのないものと認められた。

5 歳入歳出決算の概要

(1) 決算収支

(単位：円)

区 分	歳 入 総 額	歳 出 総 額	歳入歳出差引額	翌年度へ繰越すべき財源	実質収支額
令和5年度	1,573,050	1,572,276	774	0	774
令和4年度	1,440,948	366,946	1,074,002	0	1,074,002
比 較	132,102	1,205,330	△ 1,073,228	0	△ 1,073,228

令和5年度の歳入歳出差引額は774円で、翌年度へ繰越すべき財源はなく、実質収支額は774円である。

(2) 歳入

(単位：円・%)

区分 款	令 和 5 年 度						令和4年度	対 前 年 度	
	予算現額	調定額	収入済額	構成比	収納率	収入未済額	収入済額	増減額	増減率
財 産 収 入	139,000	187,041	187,041	11.9	100.0	0	1,440,355	△ 1,253,314	△ 87.0
繰 入 金	516,000	312,000	312,000	19.8	100.0	0	0	312,000	皆増
諸 収 入	2,000	7	7	0.0	100.0	0	9	△ 2	△ 22.2
繰 越 金	1,074,000	1,074,002	1,074,002	68.3	100.0	0	584	1,073,418	183,804.5
歳 入 合 計	1,731,000	1,573,050	1,573,050	100.0	100.0	0	1,440,948	132,102	9.2

※収納率は「収入済額÷調定額」の値

収入済額は1,573,050円で、調定額に対する収納率は100%となっている。

前年度と比べ財産収入の減は、財産売払収入の不動産売払収入(間伐材)が減少したことなどによるものであり、繰入金の増は、財政調整基繰入金が皆増したことによるものである。

(3) 歳出

(単位：円・%)

区分 款	令和5年度					令和4年度	対前年度	
	予算現額	支出済額	構成比	執行率	不用額	支出済額	増減額	増減率
議会費	299,000	298,500	19.0	99.8	500	283,337	15,163	5.4
総務費	541,000	540,515	34.4	99.9	485	37,909	502,606	1,325.8
財産造成費	791,000	733,261	46.6	92.7	57,739	45,700	687,561	1504.5
予備費	100,000	0	-	-	100,000	0	0	-
歳出合計	1,731,000	1,572,276	100.0	90.8	158,724	366,946	1,205,330	328.5

※執行率は「支出済額÷予算現額」の値

支出済額は1,572,276円で、予算現額に対する執行率は90.8%となっている。

前年度と比べ議会費の増は、前年度選挙による議長・副議長の不在期間分の年額報酬の差額等が発生し報酬が減少していたためである。総務費の増は、基金積立金が増加したことなどによるものである。また、財産造成費の増は、4年ごとに更新される森林保険の保険料(役務費)の支払いが皆増したことなどによるものである。

6 財産について

公有財産、物品、債権及び基金に関する決算年度中における増減高及び決算年度末残高は、次のとおりである。

(1) 公有財産

①土地及び建物

区分	土地(地積) (㎡)			建物 (㎡)		
	前年度末 現在高	決算年度中 増減高	決算年度末 現在高	前年度末 現在高	決算年度中 増減高	決算年度末 現在高
山林	1,655,983	0	1,655,983	0	0	0

②山林

区分	面積 (㎡)			立木の推定蓄積量 (㎡)		
	前年度末 現在高	決算年度中 増減高	決算年度末 現在高	前年度末 現在高	決算年度中 増減高	決算年度末 現在高
所有	1,655,983	0	1,655,983	44,908	736	45,644

立木の推定蓄積量の増は、立木の生長による自然増加分である。

③動産 なし

④物権 なし

⑤無体財産権 なし

⑥有価証券 なし

⑦出資による権利

(単位：円)

区分	前年度末 現在高	決算年度中 増減高	決算年度末 現在高
天草地域森林組合出資金	100,000	0	100,000

⑧不動産の信託の受益権 なし

(2) 物品 なし

(3) 債権 なし

(4) 基金

(単位：円・%)

区分	前年度末 現在高	決算年度中 増減高	決算年度末 現在高	増減率
財政調整基金	4,133,540	2,515	4,136,055	0.1

決算年度末の現金現在高は4,136,055円で、前年度末と比較して2,515円(0.1%)の増加である。これは、基金積立金の利子分である。

※決算年度現在高の金額には、出納整理期間中の基金の増減は含まれていない。